

# 明るい未来を創る 山口県の地域連携教育

## 「やまぐち型地域連携教育」の推進



## 「地域教育力日本一」の実現

本県では、人口減少の克服に向けた地方創生の取組が本格化しており、地域の将来を担う人材の育成や地域力の強化を図ることが喫緊の課題となっています。

このため、県教育委員会では、コミュニティ・スクールが核となり、本県独自の地域協育ネットの仕組みを生かして、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを支援する「やまぐち型地域連携教育」の充実を図り、ふるさとへの誇りや愛着をもち、地域社会の発展に貢献する人材を育むとともに、子どもも大人も地域の魅力を実感・再発見し、地域を活性化させる「学校を核とした人づくりと地域づくりの好循環の創出」をめざした取組を推進しています。

### 小・中学校のコミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールの仕組みを生かし、「どのような子どもたちを育てるのか」、「何を実現していくのか」などの目標やビジョンを学校と家庭・地域が共有した上で、相互が連携・協働する教育活動を展開しています。「学校運営」「学校支援」「地域貢献」の3つの機能を充実させるため、取組の評価・改善を定期的に行い、学校・家庭・地域が一体となって「地域とともにある学校づくり」の実現を図っています。



地域の文化祭に中学生が参画(宇部市立上宇部中学校)

### 地域協育ネット

地域協育ネットの仕組みを生かして、多様な人材の参画による地域ぐるみの活動の推進を行っています。具体的には、地域協育ネット協議会において、校区の課題やめざす子ども像の共有、活動計画策定などの協議を行い、統括コーディネーターを中心に、地域未来塾や土曜日等における多様なプログラムによる教育活動の充実、放課後子ども教室の充実と放課後児童クラブとの連携促進等を行っています。



地域の方による宿題サポート(岩国市灘地区協育ネット協議会)